

新垣 ゆうたの活動報告

貧困対策として



自民党沖縄県連青年部・青年局として
こどもの貧困対策予算の継続要請
(13億円予算設置)

地域貢献活動



市内の児童施設へスポーツメーカー
からのアパレル用品寄贈 (500 着)

地域貢献活動



障がい者施設やひとり親世帯、
多子世帯等へスポーツメーカーからの
シューズ用品寄贈 (1000 足)

平成28年6月



芝人養成事業や巡回支援事業の活用 提言
Jリーグキャンプの誘致

平成28年9月



内陸部に新しい工業団地開発 提言
(真栄里物流団地等)

平成28年12月



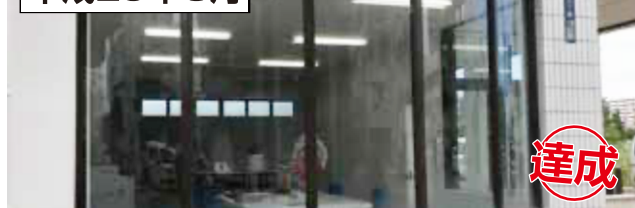
県道 82 号線の滑り止め舗装 提言

平成29年3月 こども医療費助成制度の拡充



こども医療費制度中学校 3 年まで
無料化提言 (沖縄県が医療費の現物支給)

平成29年8月



西崎の空き店舗に製造会社を誘致

平成30年3月



校区分け地域の見直しの提言

平成30年3月



スシロー糸満西崎店前
交差点矢印式信号設置 提言

令和元年6月



糸満小学校前
交差点矢印式信号設置 提言

令和元年12月



三和地域の学童保育の待機児童解消へ
近隣の空き店舗の活用 提言

新垣 ゆうた

若い力で
新しい
糸満市を創る!!

新垣 ゆうた 昭和 59 年 12 月 4 日
糸満市生まれ

家族 / 妻・子 (長男)

- 防災士 ●民生委員会副委員長
- 議会運営委員会委員

平成 9 年 糸満市立糸満南小学校 卒業
平成 12 年 糸満市立糸満中学校 卒業
平成 15 年 沖縄県立豊見城南高等学校 卒業
平成 19 年 国際武道大学 卒業

平成 21 年 糸満市立糸満中学校 臨時教諭
平成 22 年 糸満市立兼城中学校 臨時教諭
平成 23 年 (株) 沖縄イベントファクトリー
(株) 沖縄ドリームファクトリー (FC 琉球トップチームマネージャー)

平成 27 年 琉球デイゴス GM
平成 28 年 糸満市議会議員 補欠選挙で初当選
平成 29 年 糸満市議会議員 2 期目当選
令和 3 年 糸満市議会議員 3 期目当選
令和 3 年 琉球デイゴス 代表取締役



内部資料

糸満市を再生する市民の会

達成

- 平成 30 年 9 月早期に全学級にクーラー設置提言
- 令和元年 9 月名城自治会からの冠水問題要請について
- 企業へ人材育成基金の寄付願い
- 新型コロナウイルス緊急経済対策と生活支援について給食費の減免要請
- GIGA スクール早期の実現を要請
- 公共料金等 市民税、固定資産税、国保保険料、介護保険料、水道・下水道料金、公共施設使用料の支払いの猶予要請
- 学童保育を自粛した日数の保育料金補助の要請

新垣 ゆうたの活動報告を掲載して
おりますので是非ご覧ください



糸満市大改造計画!!

知恵と発想で街の未来は大きく変えられる

新垣ゆうた出馬理由

糸満市の再生への想い

今、糸満市は閉塞感（停滞感）に包まれています。

糸満市を活性化するための多くの事業（高嶺小中一貫校の建設、給食センターの建設、物流団地の整備、西崎屋内ドームの整備など）に遅れが生じ、お金の無駄使い（南部病院建物の購入・解体、低価な市有地の売却など）による財政破綻の危機に直面しています。

糸満市の将来に期待が持てない？

糸満市民として他の市町村へ誇れるものが少ない？

など近隣市町が目覚ましい発展に比べ、

特に若者を中心に取り残され感が広がりつつあります。

旧態依然の現市政の体質から脱却し、糸満市の魅力を最大限に発揮した豊かで活力のあるまちづくりに取り組むためには、強いリーダーシップが求められています。

私、新垣ゆうたは民間活力を生かした市民参加型の思い切った政策を掲げ、

市民の皆さまの先頭に立ち糸満市を「元気で誇れる明るいまち」へと再生すべく身を粉にして働くことを約束いたします。

子供達からお年寄りまでが安心して暮らし、各種産業が発展する

環境づくりに向けて、全身全霊で取り組んでまいります。

可能性に満ちたこの糸満市を私たちの子や孫に誇れる街を創ることが新垣ゆうたの使命だと思い、立候補を決意致しました。

市民の皆さま、新しい糸満市を共に創って参りましょう。

For the future of
ITOMAN I will do it

閉塞感（停滞）から脱却! 糸満市再生へ

ゆうたの約束!!

『若さ』と『行動力』で未来に誇れる糸満市を創る

知恵と発想で今までにないアイデアで
まちづくりを推進してまいります

私が皆さんと一緒に目指す糸満の姿は
これからも住み続けたい、市外の方からは住んでみたい街として
コミュニティも地域経済も活力があり、ひと、モノ、お金が集まる街です。
子どもの数が増え、水産業や農業から「ものづくり」・観光や多種多様な
新たな事業まで、自治体として稼ぐ力があり、市民の所得が増え、
誰もが幸福度を実感できる街にしなければなりません。
新しい知恵と発想を持って取り組めば必ず実現できます。

市民の資産である「市有地」や「公園」を活用して、公民連携しながら財政負担を
最小限に抑え、公共施設整備と民間施設等立地による経済開発を進めていきます。

南部病院跡地の開発 公園の活用等

※公園活用の
イメージ



未来を託す若者への
子育て支援

民間活力を活用して
糸満市街地の再開発

新たな土地利用の見直し
自立した財政の確立

糸満ブランド確立による
農畜産業の活性化

水産物流通・加工拠点
形成の推進

小中一貫校と給食センター整備の
早期実現

民間と連携

観光スポーツの振興と
まちづくりの推進

稼ぐ力がある
糸満市へ!!

#前例踏襲は仕事ではない

地域経営力の高い糸満市へ

